

2026年度  
学生募集要項

助産学専攻科

新見公立大学

出願に際しては、学生募集要項の内容を熟読の上、所定の期日までに出願書類を提出してください。

### 入学者選抜日程等の概要

事 項	日程・試験会場等	
	特別選抜入試	一 般 入 試
出 願 期 間	2025年8月12日(火)～ 2025年8月18日(月) 【必着】	2025年10月6日(月)～ 2025年10月14日(火) 【必着】
試験期日：会場	2025年8月29日(金)	2025年10月25日(土)
	[ 会場：新見公立大学 ]	
合 格 者 発 表	2025年9月5日(金)	2025年10月31日(金)
入 学 手 続	2025年9月8日(月)～ 2025年9月19日(金) 【必着】	2025年11月4日(火)～ 2025年11月14日(金) 【必着】

## 目 次

入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	1
------------------------	---

### 学生募集要項

1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	3
4 試験期日等	7
5 合格者発表	9
6 入学手続	9
7 初年度納付金	11
8 修了後取得できる資格	11
9 入試個人成績の開示	12
10 障がい等のある方への受験上の配慮事項	12
11 その他	14

### 助産学専攻科案内

教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）	15
修了要件（ディプロマ・ポリシー）	15
授業科目一覧	16
入試個人成績開示請求書様式	17

### 出願書類等

# 新見公立大学助産学専攻科入学者受入れ方針

## (アドミッション・ポリシー)

1年間の助産学専攻科修了時には、助産師としての役割、責任を果たす能力と思いやりのある心を持った豊かな人間性と高い倫理観を身に付け、社会に貢献できる助産師を送り出すことをねらいとしている。そのため、入学時には看護師としての基礎的能力に加え、次のような優れた人材を求めている。

- 1 看護専門職としての自覚があり向上心のある人
- 2 母性看護学、小児看護学に関心の深い人
- 3 生命を慈しみ育むことへの情熱のある人
- 4 将来助産師として社会に貢献したい人

# 新見公立大学助産学専攻科学生募集要項

## 1 募集人員

修業年限	募集人員	備考
1年	5人	左記の募集人員は、特別選抜入試（3人程度）及び一般入試（2人程度）の合計人数です。

※合格評価基準に達しない場合は、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

## 2 出願資格

### 1) 特別選抜入試

下記2)の一般入試の出願要件を満たし、かつ、次に該当する者で合格した場合は必ず入学することを確約する者（専願）

- (1) 新見公立大学健康科学部看護学科を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者
- (2) 新見公立大学看護学部看護学科を卒業した者
- (3) 新見女子短期大学看護学科又は新見公立短期大学看護学科を卒業した者

### 2) 一般入試

次の(1)に該当し、かつ(2)～(8)のいずれかに該当する女性。

- (1) 看護師免許取得者又は2026年2月の看護師国家試験受験資格取得見込みの者  
(注)
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する大学を卒業した者及び2026年3月31日までに大学卒業見込みの者
- (3) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2026年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)

(注) 入学時には、看護師国家試験に合格し、免許申請を行っていること。この条件を満たさない場合は合格を取り消し、入学を許可しません。

### 3 出願手続

#### 1) 出願方法

右記4)の出願に必要な書類等を一括して封筒に入れ、封筒の表に「助産学専攻科 入学試験出願書類在中」と朱書きして、書留速達扱いの郵送又は直接持参により提出してください。

なお、出願時に海外に在住する者は、本学から受験票及び合格通知書等を送付するための「日本国内の連絡先」を設定してください。(日本国内の連絡先がない場合は、この限りではありません。)

#### 2) 出願期間

**【特別選抜入試】2025年8月12日(火)～2025年8月18日(月) [必着]**

**【一般入試】2025年10月6日(月)～2025年10月14日(火) [必着]**

(注) 直接持参の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までとします。

#### 3) 出願先

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2  
新見公立大学 学生課 入試係

#### 4) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	作成方法
①入学志願票	<p>本学所定の用紙（様式1）を使用し、必要事項をもれなく記入してください。</p> <p>「学歴」について、外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び修了見込みの者は、小学校入学から記入してください。</p> <p>出願時に海外に在住する者は、海外の住所を現住所（通信先）に、設定された「日本国内の連絡先」を緊急連絡先に記入してください。</p>
②志願理由書	<p>本学所定の様式（様式2）を使用し、必要事項をもれなく記入してください。</p>
③看護師免許の写し又は看護師国家試験受験資格取得見込証明書	<p>看護師免許証の写しはA4サイズに縮小したものとします。</p> <p>看護師国家試験受験資格取得見込証明書は、本学所定の用紙（様式3）を使用し、出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封したものとします。なお、本学を卒業見込みの者は提出の必要はありません。</p>
④卒業（見込）証明書	<p>出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封したものとします。</p> <p>なお、本学（短期大学を含む）を卒業した者及び卒業見込みの者は提出の必要はありません。</p>
⑤成績証明書	<p>出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封したものとします。</p>
⑥受験写真票	<p>本学所定の用紙（様式4）を使用し、必要事項をもれなく記入してください。縦4cm×横3cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。）の裏面に氏名を記入し、写真貼付欄にはがれないよう全面をのり付けしてください。</p>
⑦受験票	<p>本学所定の用紙（様式5）を使用し、必要事項をもれなく記入し、受験写真票と同一の写真と同様に貼付してください。</p>
⑧検定料	<p>18,000円（振込手数料が必要です。）</p> <p>同封の振込用紙に住所・氏名・電話番号を記入して、通信欄の該当箇所を○で囲んで「ゆうちょ銀行」又は「郵便局」で払込み、振替払込受付証明書を入学志願票（様式1）裏面の郵便振替払込受付証明書貼付欄に貼り付けてください（ATMで払込みした場合は、振替払込受付証明書に日附印をもらってください）。出願時に海外に在住する者でこれにより難い場合は、新見公立大学学生課入試係へ連絡してください。</p>

<p>⑨受験票 送付用封筒</p>	<p>長形3号(120mm×235mm)封筒に、「受験票在中」と朱書し、郵便番号、住所、氏名を明記し、620円分の切手(定形50g以内、特定記録郵便及び速達の料金)を貼ってください。</p> <p>※郵便料金改定に伴い変動する場合があります。</p> <p>出願時に海外に在住する者は、受取人住所は設定された「日本国内の連絡先」を記入してください。</p>
<p>⑩その他</p>	<p>ア 外国人の志願者は、上記出願書類等のほか、市区町村長が発行の在留資格及び在留期間を明示した「住民票の写し」を提出してください。市区町村に住民登録をしていない者は、パスポートの本人の氏名、生年月日及び性別の部分の写しを提出してください。</p> <p>イ 一般入試の出願資格(3)により出願する者は、次の区分により必要書類を提出してください。</p> <p>(a)学士の学位を授与された者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与証明書</li> </ul> <p>(b)大学改革支援・学位授与機構に学士の学位の授与を申請中の者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学改革支援・学位授与機構が発行した学士の学位授与申請受理証明書</li> </ul> <p>(c)学位規則(昭和28年文部省令第9号)第6条第1項の規定により、大学改革支援・学位授与機構が定める要件を満たすものとして認定を受けた専攻科に在籍する者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専攻科の修了見込証明書</li> <li>・当該者が学生の学位授与を申請する予定である旨を証明する当該者の在籍する短期大学長又は高等専門学校長の証明書</li> </ul>

- (注) 1 出願に必要な書類等のうち、①、②及び⑥～⑧の各書類は、本冊子に綴じ込んであります。
- 2 本学所定の用紙中、※印欄には何も記入しないでください。
- 3 出願に必要な書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

## 5) 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、【特別選抜入試】は2025年7月18日(金)までに、【一般入試】は2025年9月12日(金)までに新見公立大学学生課入試係へ連絡し、相談してください。詳細については、12頁『10 障がい等のある方への受験上の配慮事項』をご覧ください。

## 6) 被災した入学志願者の入学検定料免除について

本学では、被災した入学志願者の進学機会の確保を図るため、次のとおり入学検定料免除の特例措置を講じます。ただし、年限を20年間とします。

### (1) 免除対象者

- ①災害救助法（昭和22年法律第118号。以下同じ。）が適用されている地域で被災した者であって、従来同一世帯にあり、主として生計を維持し、学資を負担している者（以下「学資負担者」という。）が現に居住していた家屋が全壊、大規模半壊、半壊、又は流出の被害を受けた場合
- ②災害救助法が適用されている地域で被災した者であって、学資負担者が死亡又は行方不明の場合
- ③前①、②に準ずる者であって、理事長が相当と認める場合

### (2) 必要書類

- ①入学検定料免除申請書（本学ホームページ掲載の様式）  
【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/15,1582,59,html>
- ②被災状況証明書（市区町村が発行する罹災証明書、学資負担者が死亡又は行方不明の事実を明らかにすることができる書類等）
- ③その他理事長が必要と認める書類

### (3) 申請方法

上記（1）に該当し、入学検定料の免除を希望する者は、出願書類提出期限までに上記必要書類を出願書類とともに提出してください。なお、この申請を行う場合は入学検定料を支払わないでください。

## 7) 入学検定料の返還について

一旦受理した入学検定料は返還しません。ただし、次の場合に限り、入学検定料の返還請求をすることができます。

### (1) 返還の対象

- ①入学検定料を支払ったが、出願しなかった場合
- ②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合
- ③入学検定料を誤って二重に支払った場合

注 返還に要する振込手数料は出願者負担となります。

### (2) 必要書類

- ①入学検定料返還請求書（本学ホームページ掲載の様式）  
【URL】<https://www.niimi-u.ac.jp/index.cfm/15,1818,59,html>
- ②入学検定料の振替払い込み請求書兼受領証のコピー

### (3) 請求方法

上記（1）に該当し、入学検定料の返還請求を希望する者は、**2026年3月17日（火）までに**必要書類を提出してください。

## 8) 出願手続上の注意事項

- (1) 出願に必要な書類等がそろっていない場合には、受理できませんので十分確認してください。
- (2) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願受付後には出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には、新見公立大学学生課入試係へ連絡してください。
- (4) 受験票が【特別選抜入試】は2025年8月25日(月)までに、【一般入試】は2025年10月21日(火)までに届かない場合は、新見公立大学学生課入試係へ連絡してください。
- (5) 受理した出願書類は返還しません。
- (6) 出願時に海外に在住する者で「日本国内の連絡先」を設定した者の受験票及び合格通知等は、当該連絡先に送付します。

## 4 試験期日等

### 1) 試験期日

**【特別選抜入試】 2025年8月29日(金)**

**【一般入試】 2025年10月25日(土)**

### 2) 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験(小論文、専門科目)及び面接の結果、並びにその他の提出書類を総合して行います。

入試区分	筆記試験		面接
	小論文	専門科目	
特別選抜入試	○	—	○
一般入試	—	○	○

### 3) 小論文、専門科目及び面接の内容

小論文	アドミッション・ポリシーに関連したテーマについて、自らの見解を記述する形式です。主に文章作成能力、論理的思考能力とともに、専門職としての表現能力を評価します。
専門科目	専門基礎科目を踏まえた母性看護学、小児看護学の基礎的知識を評価します。
面接	複数の面接者による個人面接(15分程度)を実施します。助産師を目指す意志、専門職にふさわしい資質について面接を通して評価します。

#### 4) 時間割

特別選抜入試 2025年8月29日(金)

科目名等	時間割
小論文	10時00分～11時00分
面接	11時15分～16時00分

一般入試 2025年10月25日(土)

科目名等	時間割
専門科目	10時00分～11時00分
面接	11時15分～16時00分

#### 5) 配点

入試区分	科目名等	配点	配点合計
特別選抜入試	小論文	100	200
	面接	100	
一般入試	専門科目	100	200
	面接	100	

#### 6) 試験会場

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2  
新見公立大学

#### 7) 受験上の注意事項

- (1) 受験者は、午前9時45分までに指定された試験室に集合し、着席してください。  
なお、試験室は試験当日、試験会場に提示します。
- (2) 筆記試験及び面接の開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- (3) 筆記試験の科目及び面接のいずれか一つでも受験しない者は、入学者選抜の対象から除きます。
- (4) 受験票を携帯しなければ試験室に入ることはできません。(受験できません。)  
当日、受験票を忘れた者は、速やかに学生課入試係で仮受験票の交付を受けてください。
- (5) その他必要が生じた場合には、受験票送付の際に併せて通知します。

## 5 合格者発表

### 1) 合格者発表日

**【特別選抜入試】 2025年9月5日(金) 午前10時の予定**

**【一般入試】 2025年10月31日(金) 午前10時の予定**

### 2) 発表方法

新見公立大学学内に合格者の受験番号を掲示するとともに、新見公立大学ホームページ <https://www.niimi-u.ac.jp/> (携帯電話でもアクセス可) に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を発送します。なお、電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。

## 6 入学手続

### 1) 入学手続方法

右記4)の入学手続に必要な書類等を一括して封筒に入れ、封筒の表に「助産学専攻科入学手続書類在中」と朱書きして、書留速達扱いの郵送又は直接持参により提出してください。

### 2) 入学手続期間

**【特別選抜入試】 2025年9月8日(月)～2025年9月19日(金) [必着]**

**【一般入試】 2025年11月4日(火)～2025年11月14日(金) [必着]**

(注) 直接持参の受付は、祝休日を除く月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までとします。

### 3) 入学手続先

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2

新見公立大学 学生課 入試係

#### 4) 入学手続に必要な書類等

入学手続に必要な書類等	対 象	作 成 方 法 等
①誓約書	全員	本学所定の用紙を使用し、必要事項を記入の上、必ず押印してください。
②住民票記載事項証明書	新見市内の者（11頁参照）	本学所定の用紙（新見市役所の様式ではありません。）を使用し、新見市役所市民課窓口へ提出して証明を受けてください。別途証明手数料が必要です。
③入学料の振込確認書類	全員	入学料の振込確認のための振込金受取証（銀行）又は振替払込受領証（ゆうちょ銀行）の写し
④写真2枚 （学生証作成用）	全員	提出前3か月以内に撮影した縦3cm×横2.5cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、カラー）の裏面に氏名・受験番号を記入してください。
⑤看護師国家試験合格証書の写し	一般入試の出願資格（1）の看護師国家試験受験資格取得見込みで受験した者で、看護師国家試験に合格し、免許申請を行っている者	A4サイズの内紙にコピーし、提出してください。
⑥看護師登録済証明書又は申請済み申立書		看護師登録済証明書が入学手続き期限までに届かない場合は、本学所定の用紙（申請済み申立書）を提出してください。
⑦卒業（修了）証明書又は学士の学位授与証明書又は学位記の写し	次の出願資格のいずれかに該当する者で、卒業等の見込みで受験した者（本学出身者は不要） 一般入試の出願資格（2）～（7）	学位記の写しは、A4サイズの用紙にコピーし、提出してください。

(注) 1 「本学所定の用紙」については、合格通知書発送の際、同封します。

2 ⑤に示す合格証書（看護師国家試験）の写しは、入学資格（一般入試の出願資格に示す項目（1））の判定資料です。該当者は、⑥看護師登録済証明書又は申請済み申立書（本学所定の用紙）とともに、2026年3月27日（金）までに提出してください。期日までに提出できない者は、必ず新見公立大学学生課入試係へ連絡してください。

3 ⑦に示す卒業（修了）証明書又は学士の学位授与証明書は、入学資格（一般入試の出願資格に示す項目（2）～（7））の判定資料です。該当者は卒業（修了）式後、2026年3月27日（金）までに必ず提出してください。

## 5) 入学手続上の注意事項

- (1) 入学手続は、所定の期日までに完了してください。期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 入学手続に要する書類及び入学料がそろっていないもの、並びに入学手続期間を過ぎて到着したものについては受付できません。
- (3) 受理した入学手続書類及び入学料は返還しません。
- (4) 2026年4月1日(水)現在で入学資格を欠く場合は入学を許可しません。

## 7 初年度納付金

### 1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する必要があります。納付方法については、合格通知書発送の際にお知らせします。

- (1) 新見市内の者及び本学卒業生(卒業見込みを含む) 112,800円
- (2) 上記以外の者 169,200円

(注) 「新見市内の者」とは、本人が入学の日の属する月の初日において引き続き1年以上新見市内に住所を有する場合とし、その認定は、住民基本台帳等により行います。

### 2) 授業料

- (1) 金額 年額 486,000円
- (2) 納付方法 前期、後期の2回に分けて納付していただきます。
- (3) 納付時期 前期5月末日、後期11月末日

### 3) 後援会費

- (1) 金額 30,000円(入会金10,000円、会費20,000円)  
(注) 本学を卒業した者(見込みを含む)は、入会金を納付する必要はありません。
- (2) 納付方法 前期(入会金含む)、後期の2回に分けて納付していただきます。
- (3) 納付時期 前期5月末日、後期11月末日

- (注) 1 授業料及び後援会費は、原則として口座振替により納付していただくことになりますので、入学時に必要な手続きをお願いします。
- 2 上記金額は改定されることがあり、改定時から新しい金額が適用されます。
  - 3 入学後、教材費、実習費、災害傷害保険料等の費用が別途必要となります。

## 8 修了後取得できる資格

助産師国家試験受験資格

受胎調節実施指導員(母体保護法による)申請資格

新生児蘇生法「専門」コース認定(日本周産期・新生児医学会による)申請資格

## 9 入試個人成績の開示

- 1) 開示請求ができる者  
受験者本人のみ請求することができます。代理人の請求は認めません。
- 2) 開示内容  
各科目の得点、合計点及び受験者数に対する席次
- 3) 必要書類  
(1) 開示請求書（17頁『開示請求書』をコピーして使用してください。）  
(2) 本学発行の受験票原本（コピー不可）  
(3) 郵便番号、住所、氏名を明記し、320円分の切手（定形50g以内、特定記録郵便の料金）を貼付した長形3号の返信用封筒  
※郵便料金改定に伴い変動する場合があります。
- 4) 請求方法  
入試個人成績の開示を希望する者は、必要書類一式を封筒に入れ、「開示請求書在中」と朱書きして本学の学生課入試係に郵送してください。
- 5) 開示請求受付期間  
2026年5月1日（金）～2026年5月29日（金）  
注 2026年5月29日（金）までの日本国内郵便局消印のあるものまで受け付けます。
- 6) 開示方法  
受験者本人宛に、個人成績通知書を受験票原本とともに特定記録郵便により郵送します。

## 10 障がい等のある方への受験上の配慮事項

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により相談してください。

相談期限	<b>【特別選抜入試】2025年7月18日（金）まで</b> <b>【一般入試】2025年9月12日（金）まで</b>
相談方法	新見公立大学学生課 入試係に電話で連絡してください。 電話番号 (0867) 72-0634

### 1) 申請から受験までの主な流れ

- (1) 障がい等のある入学志願者は、上記相談期限までに新見公立大学学生課入試係に電話で相談してください。希望する配慮によっては審査に時間がかかる場合もあるため、できるだけ早めに、相談してください。
- (2) 電話相談後1週間以内に、本学より「出願に伴う事前相談書」を郵送します。
- (3) 「出願に伴う事前相談書」に必要事項を記入し、指定提出書類（医師の診断書、身体障がい者手帳の写し、その他参考資料などで必要な書類）とともに指定期日までに本学に郵送してください。

- (4) 本学に到着した「出願に伴う事前相談書」等を元に本学で審査のうえ、受験上の配慮を決定します。その可否と内容は、入学試験上の公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件として、障がいの種類・程度、当該学科のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー、本学の物理的事実等により総合的に判断します。なお、審査過程において情報確認のため、本人又は代理人と協議を行うことがあります。
- (5) 本学から「受験上の配慮事項審査結果通知書」を郵送します。
- (6) 出願をする場合には、この手続のほかに、必ず出願期間内に入学志願票等の出願書類を提出してください。

## 2) 配慮の対象となる者とその配慮事項例

配慮の対象となる者は、病気・負傷や障がい等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について配慮を希望する者です。配慮の申請がなければ、試験場で受験上の配慮を受けることはできません。日常生活において使用している**補聴器、松葉杖、車椅子等**を持参しようとする場合も、受験上の配慮の申請が必要となりますので、申請し忘れることのないよう十分に注意してください。

以下に配慮事項例を示します。必要とする配慮が配慮事項例に掲載されていない場合は本学で審査のうえ判断します。

対象となる障がい等	配慮事項 (例)
①視覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 拡大文字問題冊子の配布</li> <li>・ 拡大鏡等の持参使用</li> <li>・ 窓側の明るい座席を指定</li> <li>・ 照明器具の持参使用又は試験場側での準備</li> </ul>
②聴覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 注意事項等の文書による伝達</li> <li>・ 座席を前列に指定</li> <li>・ 補聴器又は人工内耳の装用</li> </ul>
③肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介助者の配置</li> <li>・ 試験室を1階に設定</li> <li>・ トイレに近い試験室で受験</li> <li>・ 車椅子、杖の持参使用</li> <li>・ 試験場への乗用車の入構</li> </ul>
④病弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試験室を1階に設定</li> <li>・ 杖の持参使用</li> <li>・ 別室の設定</li> </ul>
⑤発達障がい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試験時間の延長 (1.3倍)</li> <li>・ 拡大文字問題冊子の配布</li> <li>・ 注意事項等の文書による伝達</li> </ul>
⑥上記以外で配慮を必要とする場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレに近い試験室で受験</li> <li>・ 座席を試験室の出入口に近いところに指定</li> <li>・ 別室の設定</li> </ul>

### 3) 出願後の不慮の事故等による受験上の配慮

出願時に申請する受験上の配慮のほか、出願後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のための受験上の配慮があります。

ただし、この配慮は、出願後の不慮の事故等を対象とするものであり、出願時まで申請すべき内容であった場合には配慮しませんので、申請し忘れないよう、十分に注意してください。また、申請が試験直前や、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する場合は、できるだけ早めに志願者本人又は代理人が、新見公立大学学生課入試係（TEL0867-72-0634）に電話して相談してください。

### 4) 合格後相談

合格後に本学は直ちに合格後相談を行い、入学後の就学支援活動の内容を話し合います。この合格後相談において4月からの就学等の特別措置や特別な配慮を具体的に明らかにし、関係者が必要な準備に取りかかれるようにします。

## 11 その他

- 1) 奨学金及び授業料の減免等については、入学後相談に応じます。
- 2) 個人情報の取扱について

本学が入学者選抜に伴い取得した個人情報は、新見市個人情報保護法施行条例及び公立大学法人新見公立大学個人情報の適正な管理に関する規程に基づき、適正に管理します。これらの個人情報は、入学後における教務関係業務（学籍管理、学修指導等）、学生支援関係業務（奨学金、授業料免除、就職支援等）及び授業料等徴収業務に使用するほか、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・分析資料としても利用します。なお、調査・分析資料を公表する際には、個人が特定できないように処理します。

## 新見公立大学助産学専攻科案内

### 教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

助産師としての高度な専門知識と技術を身に付け、女性の生涯を通じた健康支援ができる専門職を育成するために、次のような方針でカリキュラムを編成している。

- 1 助産学基礎領域では、女性の生涯を通じて、性と生殖に焦点を当てて支援する助産の基礎を学ぶ。
- 2 助産学実践領域では、妊産褥婦及び新生児とその家族を支援する助産実践に必要な基本的診断技術を学ぶ。助産学実習を通して最新の周産期医療に触れ、最新の助産技術を修得し、実践力を高める。保健・医療・福祉関係者との連携・協働、地域母子保健、健康教育、助産管理について学ぶ。
- 3 助産学関連領域では、親子関係の発達を理解するとともに、助産学関連の統合を目指して、生涯にわたる女性の健康支援のための方法を学ぶ。

### 修了要件（ディプロマ・ポリシー）

助産学専攻科の教育目的・目標に沿って設定された授業科目を履修し、基準となる単位を取得するとともに、以下の資質や能力を備えたと認められることが修了の要件となる。

- 1 所定の単位数を修得していることのほか、演習や実習などへの主体的な参加、助産学研究のプロセスを通して、助産学専門職としての知識・技術・態度を身に付けている。  
【助産実践力】
- 2 看護基礎教育を基盤に、助産師としての役割、責任を果たす能力と思いやりのある心を持った豊かな人間性と高い倫理観を身に付けている。【倫理的感応力】
- 3 高度化する周産期医療に柔軟に対応し、地域社会の母子保健に寄与することができる。  
【地域及び他職種連携力】
- 4 助産専門職業人として、生涯にわたり自己の資質の向上に努めることができる。  
【専門的自律能力】

## 授業科目一覧

授業科目		単位数		修了要件
		必修	選択	
基礎助産学科目	助産学概論	1		必修科目 6 単位
	性と生殖の形態機能	1		
	生殖医療と生命倫理	1		
	周産期医学	1		
	新生児・乳幼児学	1		
	家族と社会	1		
	計	6		
助産学実践科目	助産診断・技術学Ⅰ	1		必修科目 25 単位
	助産診断・技術学Ⅱ	2		
	助産診断・技術学Ⅲ	1		
	助産診断・技術学Ⅳ	1		
	地域母子保健	2		
	ウィメンズヘルス	1		
	健康教育	1		
	助産管理	2		
	周産期ハイリスクケア論	1		
	助産学実習Ⅰ	2		
	助産学実習Ⅱ	8		
	助産学実習Ⅲ	1		
	助産学実習Ⅳ	1		
	助産学研究	1		
	計	25		
助産学関連科目	親子関係発達論		1	選択科目 1 単位以上
	統合ヘルスケア		1	
	計		2	
合計		31	2	32単位以上

コピーして使用してください。

## 2026年度新見公立大学助産学専攻科 入学試験個人成績開示請求書

新見公立大学 学長 様

年 月 日

2026年度新見公立大学助産学専攻科入学試験に係る個人成績の開示を次のとおり請求します。

ふりがな 氏名	
住所	〒 —
連絡先電話番号	( ) —
生年月日 (西暦)	年 月 日生
試験区分	特別選抜入試 ・ 一般入試
受験番号	
出身大学	
卒業年次 (西暦)	年 月

### 【必要添付書類等】

- ・受験票の原本（コピー不可）
- ・320円分の切手（定形50g以内、特定記録郵便物）を貼付した長形3号の返信用封筒  
※郵便料金改定に伴い変動する場合があります。

### 【請求先】

〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2  
新見公立大学 学生課 入試係

※詳しくは、12頁『入学試験個人成績の開示』をご覧ください。

<入試に関する問い合わせ先>

## 新見公立大学

学生課入試係

〒718-8585

岡山県新見市西方1263番地2

TEL 0867-72-0634 (代表)

URL <https://www.niimi-u.ac.jp/>

E-Mail [nyushi@niimi-u.ac.jp](mailto:nyushi@niimi-u.ac.jp)